

令和4年駒ヶ根市教育委員会第1回定例会 次第

令和4年1月25日（火）午後4時40分
駒ヶ根市役所 保健センター2階 大会議室

- 1 開 会
- 2 教育長報告 … P 1
- 3 事業報告及び事業計画 … P 4
・次回定例教育委員会 2月22日（火）午後2時 保健センター2階 大会議室
- 4 審議案件
議案第1号 駒ヶ根市公立学校教職員組合への回答について … P 6
- 5 協議事項
（1）来年度学級編成について … P 16
- 6 報告事項
（1）行事共催等承認申請の専決処分について … P 17
- 7 その他
（1）市内小中学校の卒業式、入学式への教育委員の出席について … P 18
（2）令和4年度教育委員会定例会・臨時会の開催日程について … P 19
- 8 閉 会

令和3年度 第10回駒ヶ根市定例教育委員会 1月25日(火)

明けましておめでとうございます

『元日や はげしき風も いさぎよき』

日野草城



季語：元日

意味：元日には、ふだんは激しい風も潔く感じるものだなあ。

◆ 元日はどんな些細なことでさえも潔く感じるものだ。その気持ちは誰しもみんな共通なんだろう。大晦日から一夜明けただけなのに、年が改まった感じが肌にまで感じ入るのかもしれない。昨年は、いろいろ反省をした子どもたちも、今年こそはという新たな希望を胸に、志を立てるものだ。

三日ぐらいしか続かないかもしれない。でも、この折り目正しき志をこそ、大事にしたい。あの子はこんなことが課題だったと思われる子どもも、改心して一生懸命生きていこうと思っているのだ。前向きな気持ちを前向きに受け取りたい新年。

◆教育の原点

～せんざいには塩がいる 障害児教育の原点～ (田村一二)

- 子どもも変化しとる、先生も変化しとる、その住む環境も変化しとる、みんな変化しとる、変化しとらんものは何んにもない。これを考えておかんと、教育が硬くなっていく。
- 相手を観るのも大切やが、自分自身の心の中もよくよく観る必要がある。ここに教育者のつらさと同時に、教育者の心の伸びへのきっかけがある。
- ゆったりと待ってやる。この時期は、目に見えんところの心の根がのびとる時なんで、やがてその根が根巻きから周囲の土に伸び込んだときに、その木は目を瞠るほどの勢いで伸び始める。これを「待つことの意義」という。
- せんざいを社会に例えると、塩はちえおくれ、障害のある人。一般社会も、障害のある人たちを、邪魔とか足手まといやとかいうて突き放さずに、これを包み込む、溶かし込むことを考えんと、ほんとのよい社会はできん。
- 先生も、塩を砂糖にするのやないということ、これは親御さんも一緒やが、知つてもらわねばならん。先生の仕事は、塩の中の砂を取り、ごみをとり、にがりをとつて、よい塩にすることや。
- 教育は、親や先生が全部するもんやと思い上がっている親や先生がいる。それは教育の一部分に過ぎない。子ども同士の中での練り合いの中で、世の中の事柄や世の中の姿との接触の中で、さらに大切なのは自然との取り組みの中で、自己を教育しておる。
- 『教育作用の矛盾性』。教えようと意識しないときが最も教育的である。
- 『未熟の生産性』。未熟であっても生産性が持てるということ。物をつくる場と人を育てる場の差である。近頃は、混同というよりも物の方が人の方へ押し込んできている気がする。「人を育てる」場に「物をつくる」考え方や仕組みが入ってきている。
- 苦に立ち向かう、内面成長の教育をしておかなければならん。
- 一人の子どものために、先生方が、全力を挙げている姿は、他の子どもも見ているはずである。人を愛することの種子は、見ている子どもたちにも、何がしかは蒔かれていく。
- 一人の子どもを救うことに、親なり、先生方が懸命になっている時、他の子どもた

ちは、一見放ったらかされているように見えるけれども、大きな学習をしている。一即多ということは、多即一でもある。

○先生が、子どものために、やりたいこと、やらねばならぬことを懸命に申し切る時、教育とは何か、どうすれば子どもが内面を露呈するか、どうすれば立ち直ってくれるか、どうすれば伸びてくれるかなど、教育者として最も大切な力が入ってくる。

◆この中のなにがしかに感じ入ったら、ぜひ教職員に話してやって頂きたい。特別支援のプロのアドバイスだが、教育現場の今に通じるところ大であると思います。

◆先達の教え1

ものを考える一番有効な方法ーそれは「書く」ことである 井上ひさし

○書いては考える、考えては書く。そして一歩ずつ前へ前へ進みながら、ある決断を自分で下していく。

○人間は書くことを進めていく生き物である。

※ 全国学テの結果が出された。「国語の力が…」「文章読解力が…」とは毎回聞かれる反省だ。ICT教育、GIGAスクールの充実が叫ばれる一方で、読解力とともに書く力も落ちていると心配する先生も多いことだろう。

「書く力は書くことでしか培うこととはできない」

どんな時代になろうとも、書く習慣をつけないことには始まらない。すべての教育活動の基礎だからだ。読解力をつけるには読書だけしていればいいのかというとそうではない。「書く」行為が伴って初めて身につくものである。読書も書くこともどちらも地道な活動である。いやになる子がいて当然である。指導する先生もすぐに結果が出ないものだから、途中で諦める方も多いと推測される。

書く力につける様々な方法がある。校内にとどまらず、市中の先生方で情報交換し、子どもたちに書く力をつけてもらいたい。

※コツは「これだ」と思う方法を徹底的に続けてみることだ。



◆先達の教え2

～個性とは何か～ 櫻井よしこ

○大学に行っているとき、クラスメートは個性をつくるために海外に行ったり音楽をやったりしていたけれども、個性とは外に行ってつくるものじゃない。自分のやりたいことをとことん追求して、力を蓄えて専門性を強めることが個性になる。

○その根本は何かというと、「自分の地域の専門家になること」、「その地の歴史の深さを知って、そこで生まれた文化を伝えていくこと」にある。歴史の深さ、文化の豊かさを知って広めるとこに色とりどりの個性が生まれてくる。

◆ なるほどと頷くばかりである。個性も学校の特色もそうだが、何か形にしないといけないのではないかという間違った考えを持っている人があまりにも多い。個性は内から追求するもの、学校の特色もどのような活動をしているかというレベルでなく、「教育の根っこに何をおいているか」が大事。

色とりどりの個性を何とか咲かせ、育ててほしい。

《ちょっと立ち止まって》「内から育つ」姿を求めて ※最近の教育関係の様子、新聞、駒ヶ根の子どもの様子、資料

○一般的にいって、先生には、何でも、外から入れよう、外から詰めていこう、それが教育だと思っている人がかなりいる。子どもたちが、ものと自らの精神との衝撃によって生じる弹性、物への批判力、判断力を養おうとしているのに、教育とは内から育ってくるのが本態であるのに、それを押さえておいて、きめられたものを子どもの中に注入し記憶させていくのが教育だと思っている先生がおられるのではないか。教育は、教が四分、育が六分、四分六教育が本当だ。 (田村一二)

《今年も一年間お世話になります。よろしくお願ひいたします》

◆県教委報告

1/13 市町村教委連絡会

1 西村課長挨拶

※コロナがレベル4で先生生徒に感染している。そんな中でも光ある言葉があり勇気づけられている。

○「すべての出来事に時がある」（旧約聖書）

○「待たないよう待つ」（唐木順三）

2 北原会長挨拶

※孫の書き初めに付き合った。「虎千里」を書いた。

「虎千里」虎は千里を走り、再び子どものところに戻るという。

○「育てる」と「育む」について

・「育む」とは、「羽でくるんでいとおしむ」こと

・「教える」とは、「をしえる」「惜しみ、愛する」こと

○教育とは、「惜しんで、慈愛の中で、あたたかく、羽で来るんで育てるもの」

3 県立学校長宛通知本日配布された

※コロナ第6波の対応について

○体調異変→登校、出勤はしないように。 学びの保証を（学びを止めない）

○レベル5の対応を実施する。

4 Q & A

Q1:コロナで休み→オンライン 要録への記入について統一見解を出して欲しい。

A : 了解

Q2:特支の児童が減給で学ぶ→（例）人数 35人 + 3人 38人過大学級

A : 原級に戻す手配も含めて対応を

市町村県教委連絡会

1 校長会からの依頼 小学校（中学校は心配なし）

※必要数の教員が13人不足 欠員のままスタートする可能性有り

特に担任が欲しい

○免許所持している各校の市町村費の先生方に意向調査し、校長が教育長にお願いに上がるのよろしく

○新規講師の情報を是非お願いしたい。

2 コロナによる行事等の対応について

○スキー教室等、極力情報を得て、精査し、実施の可否を決定するようにする。

○学校と教委で連絡を密に

3 コロナ禍での副次的対応について

例) お子さんの中学高校受験等に付き添った親が、学校への勤務をいつから開始したらいいか 等

→臨時の教育長部会を開いて検討

・上級学校受験等による移動 県内外を問わず、移動行動も含め慎重に日程を検討し、基本的な感染防止対策の徹底が図られるよう、慎重な行動をしてください。

※受験等対応の仕方や帰宅後の行動制限について相談のある方は、校長経由で市教委にご相談ください。

1月分 教育委員会事務事業計画

2022年1月21日

	曜日	時刻	事業内容	摘要
1	土			
2	日	13:30	成人式[文化会館]	教育長、次長、社会教育課、子ども課
3	月			
4	火	9:00	庁議[本庁大会議室]	教育長、次長
		13:30	部課長会[本庁大会議室]	教育長、次長、両課長
5	水	8:30	文化財団仕事始め式[文化会館]	社会教育課
		9:30	市内校長会[保健センター大会議室]	教育長、次長、両課長
6	木		園長会[保健センター第1会議室]	子ども課
7	金			
8	土	15:30	厄年会[赤穂公民館]	
		15:50	上伊那教育長部会[伊那市]	教育長
9	日			
10	月			
11	火	9:00	庁議[本庁大会議室]	教育長、次長
		14:00	5次総基本構想審議会[本庁大会議室]	次長
12	水	19:00	子どもまつり実行委員会[保健センター]	子ども課
13	木	11:20	市町村教委連絡協議会[伊那合庁]	教育長、職務代理者
14	金			
15	土	13:30	ユキノライシハートコンサート[赤穂公民館](延期)	社会教育課
16	日	8:30	スポーツルク交流会[社会体育館](中止)	教育長、社会教育課
17	月	9:00	庁議[本庁大会議室]	教育長、次長
18	火	18:30	町2区市政懇談会	次長
19	水	14:10	長野県市町村教委県教委理事会・教育行政懇談会[オンライン]	教育長
20	木	16:00	給食センター在り方庁内検討会[保健センター大会議室]	次長、子ども課
21	金	18:30	下平区市政懇談会	次長
22	土	14:30	子どもオーケストラ演奏会[文化会館] (延期)	社会教育課
23	日			
24	月	9:00	庁議[本庁大会議室]	教育長、次長
		16:00	学力向上検討委員会[保健センター大会議室]	教育長、次長、子ども課
25	火	10:00	光前寺庭園整備活用委員会[光前寺]	教育長、社会教育課
		14:00	子ども未来会議[議場](延期)	教育長、次長
		16:40	定例教育委員会[保健センター大会議室]	教育長、次長、両課長
		17:40	市内教職員組合要望書に対する回答[保健センター大会議室]	校長会長、全教育委員、教育長、次長、子ども課
		18:30	三医師会[保健センター]	子ども課
26	水	11:00	市町村教育委員会連絡会[伊那合庁]	教育長、職務代理
27	木	15:00	就園就学支援委員会[南庁舎大会議室]	教育長、次長、子ども課
		18:30	町3区市政懇談会[飯坂会館]	次長
28	金	10:00	赤穂公民館高齢者学級[赤穂公民館]	教育長
29	土			
30	日			
31	月	9:00	庁議[本庁大会議室]	教育長、次長

2月分 教育委員会事務事業計画

2022年1月21日

曜日	時刻	事業内容	摘要
1 火	9:30	上伊那教育長部会[伊那市]	教育長
	13:30	部課長会[本庁大会議室]	教育長、次長
2 水	9:30	市内校長会[保健センター大会議室]	教育長、次長、両課長、子ども課
	18:30	上穂町区市政懇談会[]	
3 木	17:30	所屬長懇談(保育所)[保健センター大会議室]	次長
4 金	10:00	図書館協議会[文化センター]	教育長、次長、社会教育課
5 土	14:00	公民館ふるさと講座(JAXA澤田氏)[赤穂公民館講堂]	社会教育課
6 日			
7 月	9:00	序議[]	教育長、次長
8 火	14:00	5次総基本構想審議会[南庁舎大会議室]	次長
	19:00	国保運営協議会[]	子ども課長
9 水			
10 木	19:00	東伊那市政懇談会[]	
11 金			
12 土	13:30	天竜かっぱ広場運営委員会[かっぱ館]	
13 日			
14 月	15:30	不登校児童生徒支援委員会[南庁舎大会議室]	教育長、次長、子ども課
15 火	18:30	スポーツ推進審議会[南庁舎大会議室]	教育長、次長、社会教育課
16 水		県市町村教育委員会・代議員会[]	教育長代理
17 木	13:30	文化財団理事会[文化センター]	教育長、次長、社会教育課
	15:00	文化財団評議員会[文化センター]	教育長、次長、社会教育課
	19:00	体育施設調整会議[南庁舎大会議室]	社会教育課
18 金		議会全員協議会(予定)	
19 土			
20 日			
21 月		3月議会開会(予定)	
		幼児幼年教育研究会[]	
22 火	14:00	定例教育委員会[保健センター大会議室]	教育長、次長、両課長
23 水			
24 木			
25 金			
26 土			
27 日	13:50	スポーツ少年団指導者協議会研修会[社会体育館]	社会教育課
28 月			

教子～328
令和4年1月25日

駒ヶ根市公立学校教職員組合
執行委員長 宮坂 俊様

駒ヶ根市教育委員会
教育長 本多 俊夫

回答書

令和3年11月18日付けで要望のありました件につきまして、下記のとおり回答します。

記

<学校における働き方改革推進のための基本方針について>

要望	平成30年度より、夏季休業中のお盆休みには学校閉庁日を設けていただきました。また、昨年度からは在校等時間を記録するためのタイムカードや夜間・休日の留守電を導入していただき、教職員の働き方改革について考え、施策を実施していただきありがとうございます。一方で、新型コロナウィルス対応の業務等もあり、なかなか労働時間が減らないのが現状です。引き続き、教職員の長時間勤務解消に向けて検討していただきたいと思います。
	<p>【各校から】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○中沢小学校 <ul style="list-style-type: none"> ・超過勤務が増えており、職員の工夫のみでは苦しい状況です。管理職に多忙化解消の舵取りをしていただきたいです。 ・変動労働時間制導入への市の見解や見通しを教えていただきたいです。 ○赤穂東小学校 <ul style="list-style-type: none"> ・時間外労働が減りません。
回答	学校における働き方改革については、中央教育審議会で議論され、平成31年1月25日に答申されました。駒ヶ根市教育委員会もこの答申を踏まえ、学校における働き方改革に取り組んでいます。今年度は校務支援システムを導入しましたので、有効活用してください。 また、新型コロナウィルスへの対応につきましては、来年度も消毒作業ボランティアや消耗品等の予算を計上していくきますので、有効活用してください。
	<p>【各校から】</p> <p>超過勤務については各学校において状況が異なると思われます。校長会等でも議題にし、対応について検討していきます。</p> <p>変動労働時間制については、メリット・デメリットがあるため、他自治体等の状況を見ながら検討していきます。</p>

1 学校施設・設備について

(1) 破損・不備・老朽化への対応、学習環境の整備について

学校施設・設備が心地よく整っていることは、教育活動を進めていくため、より教育効果を高めるために必要不可欠です。毎年、学校からの求めに応じ、計画的に予算化していただき、対応くださっていることに感謝申し上げます。特に近年では、全ての学校の教室にエアコンの設置や、教室への大型掲示装置の設置を順次に進めさせていただき、児童生徒の学習環境を改善していただいた点、大変感謝しております。すぐには改善とならない面もありますが、破損・不備・老朽化によって、子どもたちが学校生活を送り、教職員が教育活動を進めていく上で、負担や危険を感じることも多くあるのが実状です。今後も計画的な予算化や対応をお願いします。

【各校から】

○赤穂小学校

- ・プリント冊子作り等の負担軽減にもなるので、丁合機がほしいです。
- ・陸上クラブなどを外部講師に依頼したいです。

○赤穂南小学校

- ・トイレの洋式化を進めてほしいです。

○東伊那小学校

- ・床が抜けそうになっているところが何カ所もあるので、直していただきたいです。
- ・印刷機が古くなっているので、更新の検討をお願いしたいです。

○中沢小学校

- ・雨漏りの修繕をお願いしたいです。

要
望

○赤穂中学校

- ・和式で用を足せない生徒もいるので、トイレは新しくしてほしいです。
- ・老朽化しているトイレや壁、床の修繕を、できる所からお願いします。
- ・テストを両面刷りすると紙がよく詰まるので、テストが刷れるような印刷機を導入していただけだと嬉しいです。
- ・裁断機、印刷機、プリンターを新調していただきたいです。
(裁断機は予算要求済み、印刷機とプリンターは予算要求にあがっていない)

・特別支援教室や体育館、その他の特別教室への電子黒板の迅速な設置を希望します。

- ・雨漏りが多数あるので、対策をお願いします。

○東中学校

- ・電子黒板を、普通教室以外(授業を行う全ての教室)にもつけてほしいです。
- ・給食センターの存続をお願いしたいです。中央集中では格差が生まれ、竜東だけでなく竜西にも大きく影響が出ます。また、竜東給食センターの改修もお願いしたいです。
- ・プールのトイレの修理をお願いしたいです。
- ・各種負担金、交付金、補助金の継続配当・増額をお願いしたいです。

○赤穂東小学校

- ・トイレの老朽化が進んでいます。よく詰まる、流れにくい、水が流れ続けるという現状です。修繕をお願いします。

	<p>・駐車場の木に毛虫が大量発生したり、木の実が落ちて車が汚れたりして困っています。</p>
	<p>現場の状況を確認し、緊急性や危険性、必要性等を総合的に判断して、優先度が高い箇所から整備していきます。 多額の費用が必要なものについては、市の財政状況等を勘案した上で、計画的に対応していきます。</p>
回答	<p>【各校から】 予算に限りがあるため、各校の状況を確認して優先順位付けし、緊急性の高いものから順に対応していきます。 トイレの洋式化については、年度ごとに計画的に更新していきます。</p>

(2)放送機器の更新、整備について

要望	<p>学校の放送設備は、日々の連絡だけでなく、児童会・生徒会活動、各種行事の運営上も欠かせません。また、緊急時の連絡など、子どもたちを災害や不審者から守るためにも重要です。放送機器については、莫大な予算が必要であり、一昨年度の回答でも「計画的に予算化するよう努める」との回答を各校でいただいています。引き続き、放送機器の更新、個々の故障、不備への対応をぜひお願いします。</p>
回答	<p>【各校から】 <input type="radio"/> ○中沢小学校 ・放送設備が4年間故障したままです。時計も故障したら修理がきかない状況なので更新してほしいです。(体育館も)</p>
	<p>各学校の放送設備については、計画的に更新していきます。</p>
	<p>【各校から】 状況を確認して対応します。</p>

2 教職員の配置及び勤務条件について

要望	<p>県費の教職員だけでは、児童・生徒の教育、学校生活を十分に支えていくことは難しいのが現状です。そこで、駒ヶ根市においても市独自の教職員（学校事務職員、学校用務員、特別支援教育支援員、生徒相談員、専科教員、中間教室適応指導員、子どもと親の相談員、不登校生徒支援員）を配置していただいており、大変感謝しております。</p>
	<p>今後も、教職員全体で連携して、児童・生徒の諸課題に対応していくために、市独自の教職員の配置を継続していただくとともに、さらに時間数、配置数の拡大をお願いします。</p>
回答	<p>市費職員の配置につきましては、校長からの要望をお伺いした上で、必要な人員について予算計上しています。令和4年度も、学校事務員、学校用務員、特別支援教育支援員、生徒相談員、専科教員、中間教室適応指導員、子どもと親の相談員、不登校生徒支援員を配置する予定です。</p> <p>配置人数や時間等につきましては、各学校の現状や学校間の均衡を考慮して配置する予定です。</p>

(1)特別支援教育支援員、不登校生徒支援員の増員について

	<p>特別支援学級在籍の児童・生徒や集団不適応の児童・生徒への対応について、市費の教職員の力が大きいです。個別の対応が多く、勤務時間を超えて対応したり、夜の支援会議にも出席したりしている状況なので、今後もこの状況であれば、ぜひ対応する教職員を増やしていただくよう、県への要望もあわせてお願ひします。また、市費の職員が多様な対応を正規職員と同様にしていることを考えると、さらなる手当の引き上げをお願いします。</p> <p>【各校から】</p> <ul style="list-style-type: none">○赤穂南小学校<ul style="list-style-type: none">・日本語指導を、週1回でもいいので指導者を配置してほしいです。・1対1の対応をせざるを得ない児童がいるので、特別支援の支援員の増員をお願いしたいです。○中沢小学校<ul style="list-style-type: none">・個別に支援していただける支援員の配置をお願いしたいです。○赤穂中学校<ul style="list-style-type: none">・多様な生徒の諸活動が保証されるよう、長時間勤務ができる市費職員や支援員の増員をお願いしたいです。○東中学校<ul style="list-style-type: none">・学習支援の職員の配置をお願いしたいです。
回答	<p>市費職員の配置につきましては、毎年10月頃に校長に対し希望調査を行っています。必要な人員について校長と調整の上、要望してください。</p> <p>給与の引き上げについては、駒ヶ根市の会計年度任用職員全体との兼ね合いもありますので、教育委員会が単独で引き上げるのは難しい状況です。しかし、人材確保のためにも必要な対応ですので、市長部局の人事担当にも要望していきます。</p>

(2)養護教諭不在時代替・補助パートについて

	<p>養護教諭不在時における代替措置日数について、10日間にしていただいているおり、ありがとうございます。(赤穂中学校は県費で養護教諭が2名配置となっているため赤穂中を除く)。他の教職員の場合、職免、年休が事前に分かっていれば、校内体制で補充も可能ですが、児童・生徒の急な怪我や病気に対応する養護教諭の場合、他の教職員では充分に対応できません。養護教諭の代替条件の緩和をお願いします。</p> <p>また、代替者の確保についても引き続き対応をお願いします。</p>
回答	<p>【各校から】</p> <ul style="list-style-type: none">○赤穂小学校<ul style="list-style-type: none">・子どもの人数が多いので、もう1人養護教員を配置し、2人体制で子どもと関わるようにしてほしいです。

	<p>【各校から】 予算上の制約から増員することは困難です。引き続き代替措置での対応をお願いします。教職員組合から県教育委員会へも要望を上げていただきたいと思います。</p>
--	---

(3)外国語活動へのALTの配置について

要望	小学校外国語活動・外国語のためにALTを配置していただき、より楽しく実践的な授業を行えています。ぜひ、来年度も引き続きALTの配置をお願いします。また、小学校外国語活動・外国語授業の円滑な実施、より内容の濃い授業構築、教師の授業準備の負担軽減や外国語活動の専門性をより高めるために、支援員の増員をお願いします。
回答	<p>平成30年度から新学習指導要領の移行期間に対応するため、ALTを2人から3人に増員しました。また、今年度からはさらに1人増やし4人体制となっています。新型コロナウイルスの影響で、来日が遅くなりましたが、現在は予定通り勤務しています。</p> <p>これからもより良い外国語教育を目指して、外国語教育委員会を中心にALTの有効活用や研修等について検討していくので、先生方のご意見もお聞かせください。</p>

(4)会計年度任用職員制度について

要望	本年度4月からの会計年度任用職員制度の運用が始まりました。学校という特殊な現場の実情を考慮していただき、市費臨時職員をふくめ、全職員が一丸となって子どもに関わっていけるような制度の運用をお願いします。
回答	来年度の会計年度任用職員の配置は、今年度と同様にパートタイム会計年度任用職員として雇用していく予定です。

(5)部活動指導について

要望	<p>部活動指導に関しましては、平日の遅い時間や休日の指導、専門外の部への割り当て、新型コロナウイルスに配慮しながらの活動の実施などといった課題があります。教員の働き方に関連する部分もありますので、是非対応をお願いします。</p> <p>【各校から】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○赤穂中学校 <ul style="list-style-type: none"> ・社会体育と部活を完全に分けることや部活の内容が職員の負担にならないようにしてください。 ・自治体によって、県の部活動ガイドラインが守られているところと守られていないところがあるので、全県で統一した方針で活動できるよう、市町村教委から何らかの対策を打ち出させていただきたいです。 ○東中学校 <ul style="list-style-type: none"> ・部活動で、外部コーチを積極的に呼び、専門家に指導してもらえるようにしてほしいです。
回答	駒ヶ根市教育委員会における部活動の指針につきましては、令和2年3月に「駒ヶ根市立中学校部活動運営方針」を作成していますので、ご確認いただきたいと思

	<p>います。</p> <p>外部コーチにつきましては、教員の負担軽減や競技レベルの向上につながるなどのメリットがありますので、子どもたちの人間形成にもつなげていけるように、人材確保と併せて検討していきます。</p>
--	--

3 安全教育・安全確保について

(1) 災害時の被害軽減について

要望	<p>体育館の落下防止対策工事等を進めていただき、ありがとうございます。引き続き、体育館天井部に設置されているパネル等、地震の際に落下及び倒壊の危険がないように対応をお願いします。また、学校の校舎内は窓ガラスが多いので、必要な箇所にガラスの飛散防止フィルムを貼るなど、災害時の被害が軽減されるような対応をお願いします。</p>
回答	<p>校舎の窓ガラスは強化ガラス等耐震仕様になっています。早急に対応が必要な個所については対応しますので、ご相談ください。</p>

(2) 緊急地震速報について

要望	<p>緊急地震速報が各教室で聞こえるような設備をお願いします。地震によって停電等になると放送が聞こえず、情報が行き届かない可能性がありますので、ぜひ放送設備の充実をお願いします。</p>
回答	<p>災害対策として重要ですが、設備工事やそれに伴う多額の費用等も必要となりますので、早急な対応は困難な状況です。</p> <p>なお、停電時でも防災情報が受信できる個別受信機が各学校の事務室に設置していますので、教職員にも周知してください。</p>

(3) 通学路について

要望	<p>児童・生徒が登下校する際に、歩道が狭い所があり、車も大変速いスピードで子どもの横を通り事故が心配です。また、道幅が狭いため、車の往来が危険な箇所もあります。登下校の安全のため、道路整備のさらなる充実をお願いします。整備を県に訴えていただけるようお願いします。また、市独自で歩道と車道との境にポールを立てる、子どもの通学路であることの表示等ができればさらにお願いします。</p>
回答	<p>毎年、警察や国、県、市の道路管理者、学校、市教育委員会で構成される通学路安全推進会議を実施しています。危険箇所について実際に現地で確認し、安全対策等の検討を行っています。児童・生徒が安心して安全に通学できるよう関係機関と連携して引き続き取り組んでいきます。</p>

(4) 災害時の通学路確保について

要望	<p>急な土手に囲まれた通学路がたくさんあるので、大雨、台風時の倒木撤去等、今後もすばやい対応をお願いします。また、これから積雪時の通学路の確保が心配です。学校職員、PTA等の協力体制をとりたいと思いますが、市としても早めの対策をお願いします。</p>
----	--

回答	<p>大雨や台風などの時には、市で道路河川パトロールを実施しています。通学路の危険な状況などを確認した場合は、早急に教育委員会にご連絡ください。</p> <p>積雪時には、主要道路については除雪車による除雪が行われます。生活道路全般の除雪については、地域の皆様にご協力をお願いしています。</p> <p>市では、毎年、冬期除雪時における通学の安全確保が図られるよう、校長会を通じて、学校・地域・PTA等が連携した「通学路除雪のネットワーク化」の取り組みをお願いしています。</p> <p>今年度も降雪期前に、地元区・自治組合、PTA等の協力の下、通学路の除雪が行われるよう除雪ネットワーク会議を開催するなど協力体制の確認をお願いします。</p>

4 各種教育について

(1)ICTの活用について

要望	<p>導入されたタブレットが有効に活用されるよう、無線LANの整備、アプリの導入など活用のための整備や活用のための人的な支援をお願いします。</p> <p>授業等でパソコンをする際に、インターネットにつながる教室とつながらない教室があります。学習で使用するすべての教室にLANの整備をお願いします。</p>
	<p>【各校から】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○中沢小学校 ・子どもが自由に印刷できるプリンターの設置など、印刷環境の整備を希望します。
回答	<p>令和2年度中にICT環境整備を行い、児童・生徒がタブレット端末を活用できるようになりました。今年度からICT支援員を配置するとともに、教員用のタブレットも今年度中に調達予定です。ICT環境は整ってきましたので、今後は積極的に活用していただきたいと思います。</p>
	<p>【各校から】</p> <p>現時点ではプリンターの設置は考えておりません。ペーパーレスはICTの利点でもありますので、タブレット端末の活用をご検討ください。</p>

(2)コミュニティ・スクールについて

要望	<p>各校で地域の方と連携をして、独自の特色を生かした活動を行ってきています。コミュニティ・スクールの運営のために、運営委員会等を多くもつことで教職員が過度の負担にならないようお願いします。</p> <p>地域の方を招き、体験学習を行っていますが、講師の方がご高齢となり、なかなか学習を継続することが難しくなってきています。コミュニティ・スクールの運営に合わせ、今後も長く継続できるコーディネーターの育成をお願いします。</p>
回答	<p>令和2年度より全小中学校でコミュニティ・スクールが行われています。コロナ禍のため制限はありますが、各校の特色を生かした活動を行ってもらっています。今後も学校運営協議会を中心に、校長の方針に基づいた活動をお願いしたいと思います。</p> <p>人材確保や育成は課題であると思いますが、世代交代も見据えながら継続して活動できるように学校からもお声掛けをお願いします。</p>

	コーディネーターの育成につきましては、県による育成研修等も開催されています。これらも活用しながら活動の継続に向け、ご支援をお願いします。
--	--

(3)特別な支援を必要とする児童・生徒への教育について

要望	<p>学習障害や視覚障害のある児童・生徒のため、デイジー教科書（※）を、引き続き各校の実態にあわせて活用できるようお願いします。また、活用のための人的な支援をお願いします。</p> <p>※デジタル録音図書の国際標準規格デイジーを採用した教材で、パソコンやタブレット型端末で利用する。学習障害や視覚障害のある児童・生徒が学習しやすいよう、音声を聞きながら文字や写真を見たり、文字の大きさや色を変えて読みやすくしたりできる。</p> <p>WISC-IVの検査用紙の手配や検査の実施、特別な支援を必要とする児童・生徒の相談等、今後も各校の実態にあわせた支援の継続をお願いします。また、検査を他機関で実施するために予算化をお願いします。</p>
回答	<p>デイジー教科書につきましては、各学校の希望により利用することができます。活用にはアプリが必要な場合がありますので、不明な場合は教育委員会事務局にご相談ください。</p> <p>WISC-IVにつきましては、必要な予算を計上しています。特別支援教育士による検査を実施しますので、必要な場合は教育相談員にご相談ください。</p>

5 保護者の負担軽減について

(1)生活科、総合的な学習の時間への補助金について

要望	生活科、総合的な学習の時間への補助金の維持をお願いします。
回答	令和4年度も継続して実施するように予算計上しています。

(2)要保護・準要保護家庭の就学援助について

要望	平成30年度には新入学生から入学前支給、給食費の補助率の8割への引き上げ及び現物支給の実施と考慮していただいた対応をありがとうございます。現在実施していただいている就学支援は、生活に困窮する家庭にとっても、それを支える学校にとっても大変ありがたいことです。今後も各学校を窓口とした要保護・準要保護家庭の就学援助の継続をお願いします。
回答	要保護・準要保護家庭への就学援助につきましては、引き続き実施していきます。学校においても保護者に対して制度の周知等をお願いします。

(3)貧困状態にある家庭の子どもたちへの学習支援について

要望	経済的に不安定な家庭の子どもの声には、家庭生活の中で、学習面・生活面・進学面での不安が多く挙げられています。各学校での放課後学習支援、地域において学習支援を行う場所、人材の支援など、貧困状態にある家庭の子どもたちへの学習支援をお願いします。
----	--

回答	<p>中学校と一部の小学校で学校支援ボランティアによる放課後学習支援が行われています。市内全ての学校において実施できるように取り組みを広げていきたいと考えていますので、学校においてもご協力をお願いします。</p> <p>子どもの貧困対策につきましては、福祉部門とも連携を密にして取り組んでいきますので、学校においてもご協力をお願いします。</p>
----	---

6 研修について

タブレット、ICT等の研修の機会や指導者の派遣について

要望	タブレット、ICT等についてハード面での支援は大変にありがとうございます。導入されたものに対して現場で活用できるように、研修の機会や指導者の派遣をお願いします。
回答	ICT機器の整備が進みましたので、来年度以降は教員の皆様の情報リテラシーを高めるための研修を今年度以上に開催する予定です。ぜひご参加ください。

7 その他について

(1)教職員住宅について

要望	<p>教職員住宅については、台所・トイレ・風呂等の故障箇所をその都度改修していくたいと思っています。今後も付帯設備の充実を進めていただくようお願いします。</p> <p>【各校から】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○中沢小学校 <ul style="list-style-type: none"> ・教員住宅は、ゆくゆくは廃止という話が出ていたようですが、どうなっていますか。 ○赤穂中学校 <ul style="list-style-type: none"> ・教員住宅にエアコンがなく、そもそも老朽化も酷いので、修繕を希望します。 ○赤穂東小学校 <ul style="list-style-type: none"> ・福岡教員住宅の老朽化が進んでいます。エアコンもまともにつきません。改修をお願いします。
回答	<p>予算の範囲内で必要な整備を行っていきます。</p> <p>【各校から】</p> <p>ここ数年、入居者が減ってきてますので、老朽化した施設につきましては処分していく方向で検討しています。</p> <p>また、エアコンにつきましては、それぞれで対応していただくことになっていまので、ご承知おきください。</p>

(2)学校に配付する催し物等のプリント精選について

要望	学校現場には様々な行事や催し物への参加依頼や広告等がきます。そうしたひとつひとつのプリント配付から、時には子どもたちへの説明、また申し込む時の事務作業が生じることもあります。引き続き、教育委員会事務局内で検討していただく等の対応をお願いします。
回答	教育委員会では内容を確認し、不用と思われる文書等につきましては、学校に送付しないようにしています。学校で疑問に思うような文書がありましたらご連絡く

	<p>ださい。</p> <p>また、市単独(国・県からの依頼ではないもの)でお願いしたいものについては、直接お願いに伺います。負担になるようなものについては、お申し出ください。</p>
--	--

(3)新型コロナウイルスへの対応について

要 望	<p>【各校から】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○赤穂小学校 <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ予算は、児童に還元できるように、学校一律何円ではなく、児童数に対しひいくらという予算編成をお願いしたいです。 ○赤穂南小学校 <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ対応が学校任せの部分もあるので、ある程度指示を出して、市内の足並みを揃えてほしいです。 ○中沢小学校 <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ対応が学校によって差があるので、市として統一した方向を出してほしいです。
回 答	<p>【各校から】</p> <p>令和4年度の新型コロナウイルス関連予算につきましては、これまでの実績を参考に、児童数等を勘案して配分する予定です。</p> <p>また、コロナ禍における学校や家庭での対応につきましては、「駒ヶ根市内小中学校における新型コロナウイルス感染症対応ガイドライン」を作成し周知しています。それぞれの学校での詳細な対応につきましては、これを基にそれぞれの学校の事情に合わせて決めているのだと思います。市として統一が必要なことがありましたら、校長会等で議論し、決定していきたいと思いますので、教育委員会事務局へご連絡ください。</p>

令和4年度 児童数・生徒数・学級数予定一覧

協議(1)

小学校

R4.1.24現在

学年	区分	赤穂	赤穂東	赤穂南	中沢	東伊那	合計
1	普通学級児童数	101	65	44	12	12	234
	特別支援児童数	1	3	1	0	0	5
	普通学級数	3	2	2	1	1	9
2	普通学級児童数	99	70	57	11	13	250
	特別支援児童数	1	0	4	0	0	5
	普通学級数	3	2	2	1	1	9
3	普通学級児童数	92	70	59	13	22	256
	特別支援児童数	3	1	4	0	0	8
	普通学級数	3	2	2	1	1	9
4	普通学級児童数	104	67	65	13	22	271
	特別支援児童数	5	3	2	2	0	12
	普通学級数	3	2	2	1	1	9
5	普通学級児童数	95	69	58	18	19	259
	特別支援児童数	7	4	3	1	1	16
	普通学級数	3	2	2	1	1	9
6	普通学級児童数	86	78	69	13	16	262
	特別支援児童数	2	2	1	1	1	7
	普通学級数	3	3	2	1	1	10
合計	普通学級児童数	577	419	352	80	104	1,532
	特別支援児童数	19	13	15	4	2	53
	普通学級数	18	13	12	6	6	55
	知障学級数	2	1	1	1	1	6
	情障学級数	2	2	2	1	1	8
	院内学級数						1

中学校

学年	区分	赤穂	東	合計
1	普通学級生徒数	221	65	286
	特別支援生徒数	15	1	16
	普通学級数	7	2	9
2	普通学級生徒数	229	50	279
	特別支援生徒数	11	5	16
	普通学級数	7	2	9
3	普通学級生徒数	232	68	300
	特別支援生徒数	6	2	8
	普通学級数	7	2	9
合計	普通学級生徒数	682	183	865
	特別支援生徒数	32	8	40
	普通学級数	21	6	27
	知障学級数	2	1	3
	情障学級数	3	0	4
	院内学級数			1

R4.1 定例教育委員会報告

行事共催等承認申請一覧(専決分報告)

区分	受付番号	行事の名称	団体名	開催日	開催場所	承認
後援	3-079	第58回駒ヶ根市社会福祉大会	駒ヶ根市社会福祉協議会	令和4年3月5日(土)	ふれあいセンター集会室	承認
後援	3-080	駒ヶ根太鼓保存会 設立50周年記念式典	駒ヶ根太鼓保存会	令和4年1月29日(土)	駒ヶ根市地域交流センター	承認
後援	3-081	歌声喫茶in駒ヶ根	駒ヶ根歌声喫茶実行委員会	令和4年3月5日(土)	赤穂公民館ホール	承認
後援	3-082	第3回 春節日中友好「歌声喫茶in伊那」	日中友好協会伊那地区本部	令和4年2月20日(日)	ニシザワいなっせホール	承認
後援	3-083	2021年度上伊那小学生バーボール新人大会	上伊那小学生バーボール連盟	令和4年1月23日(日)	赤穂東小体育館ほか	承認
後援	3-084	『子どもの潜在能力を引き出す脳科学』講座	(財)日本リーダー育成推進協会	令和4年5月25日(水)	オンライン(Zoomというアプリ使用)	承認
後援	3-085	「ボッチャ」簡易講習会及び小規模大会	駒ヶ根ぼっちやクラブ	令和4年2月27日(日)	農業者トレーニングセンター	承認
後援	3-086	子供と家族の未来を考えるマネー講座	子供と家族の未来を考える会松本支部	令和4年2月25日(金)	オンラインセミナー	承認
後援	3-087	第41回駒ヶ根市少年剣道大会	駒ヶ根市スポーツ協会剣道部	令和4年2月13日(日)	駒ヶ根市武道館	承認
後援	3-088	スプリングコンサート	きわピアノスクール	令和4年3月21日(月)	駒ヶ根市文化会館大ホール	承認

共催 0 件
後援 10 件
協賛 0 件
10 件

承認 10 件
不承認 0 件
協議中 0 件
10 件

令和3年度卒業式・令和4年度入学式出席予定委員

令和4年1月25日現在

	令和3年度 卒業式		令和4年度 入学式	
	3月16日(水)	3月17日(木)	4月6日(水)午前	4月6日(水)午後
	小学校卒業式	中学校卒業式	小学校入学式	中学校入学式
赤穂小学校	木下 健一		氣賀澤知保	
赤穂東小学校	唐澤 浩		本多 俊夫	
赤穂南小学校	氣賀澤知保		唐澤 浩	
中沢小学校	本多 俊夫		木下 健一	
東伊那小学校	福澤 惣一		福澤 惣一	
赤穂中学校		本多 俊夫 ※ 唐澤 浩 氣賀澤知保		福澤 惣一 ※ 唐澤 浩 氣賀澤知保
東中学校		福澤 惣一 ※ 木下 健一		本多 俊夫 ※ 木下 健一

※告辞担当

【出席担当割り振り基準】

- ①竜西3小学校は、教育長・赤穂地区委員の中で割り振る
 -前年と交代で出席
 -R3卒業式は、中沢小学校長と東伊那小学校長が退職のため
 教育長と教育長職務代理が出席
- ②竜東2小学校は、中沢地区委員と東伊那地区委員の中で割り振る
 -前年と交代で出席
- ③中学は、地元へ。告辞は教育長と職務代理で割り振る
 -教育長と職務代理は前年と交代で出席

- ・告辞文例…2月定例会で配布
- ・座席…校長の隣
- ・服装…平服
- ・案内…2月定例会にて
 学校からの案内配布予定
- ・離任式…卒業式後
 —挨拶なし、紹介のみ
- ・退職校長…2校
 中沢小、東伊那小

卒業式終了後、離任式（一般教職員）と、校長が異動する場合は校長退任式が行われるが、教育委員は出席しないこととする。（他の来賓が出席する学校（中沢小、東中）もあるため、各学校の実情に合わせる）
 ただし、校長が退職の場合は、退任式にて退職校長の紹介をする。

令和4年度 教育委員会定例会・臨時会の開催日程について

令和4年度の教育委員会定例会及び臨時会の開催日程について、以下の日程で計画したいのでご予定をお願いします。なお、今後必要により変更する場合もあります。(この日程は確定ではありません)

開催月	定例会	曜日	会 場	臨時会	曜日	会 場
4月	26日	火	保健センター 2階 大会議室			
5月	31日	火	保健センター 2階 大会議室			
6月	28日	火	南庁舎 2階 大会議室			
7月	26日	火	南庁舎 2階 大会議室			
8月	30日	火	南庁舎 2階 大会議室			
9月	27日	火	南庁舎 2階 大会議室			
10月	25日	火	保健センター 2階 大会議室	3日	月	保健センター 2階 大会議室
11月	29日	火	南庁舎 2階 大会議室			
12月	20日	火	南庁舎 2階 大会議室			
1月	31日	火	保健センター 2階 大会議室			
2月	28日	火	保健センター 2階 大会議室			
3月	22日	水	保健センター 2階 大会議室	上旬		

※ その他の行事等との調整により日程及び会場を変更する場合があります。

※ これまでの例に倣い月末の火曜日を基本にしています。